

令和元年9月 斐伊川水系水質情報

令和元年9月(宍道湖:5日・中海:10日採水)					単位:mg/l(Chl-a: μg/l)					
項目	層	S-3(宍道湖湖心)			N-6(中海湖心)			米子湾中央部		
COD	全層	5.1	△	平年並み	3.5	△	平年並み	4.3	△	平年並み
全窒素	上層	0.60	△	平年並み	0.44	△	平年並み	0.48	△	平年並み
全リン	上層	0.047	△	平年並み	0.041	△	平年並み	0.051	△	平年並み
Chl-a	上層	46	×	やや高い	8.5	△	平年並み	10	△	平年並み
塩化物イオン	上層	3,570	×	やや高い	9,710	△	平年並み	10,300	△	平年並み
	下層	3,630	×	やや高い	17,600	×	やや高い	10,700	△	平年並み
溶存酸素	上層	10.3		平年並み	8.2		やや低い	8.4		やや低い
	下層	6.5		平年並み	0.6		やや低い	8.2		平年並み

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.7	横ばい	3.8	横ばい	4.4	横ばい
全窒素	上層	0.40	上昇	0.47	横ばい	0.51	横ばい
全リン	上層	0.032	横ばい	0.042	横ばい	0.060	横ばい

宍道湖の透明度は1.2mから1.1mと横ばい。中海の透明度は先月同様2.2mと横ばい。米子湾の透明度は1.5mから1.9mとやや上昇。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%